

CS第1 レポート課題3

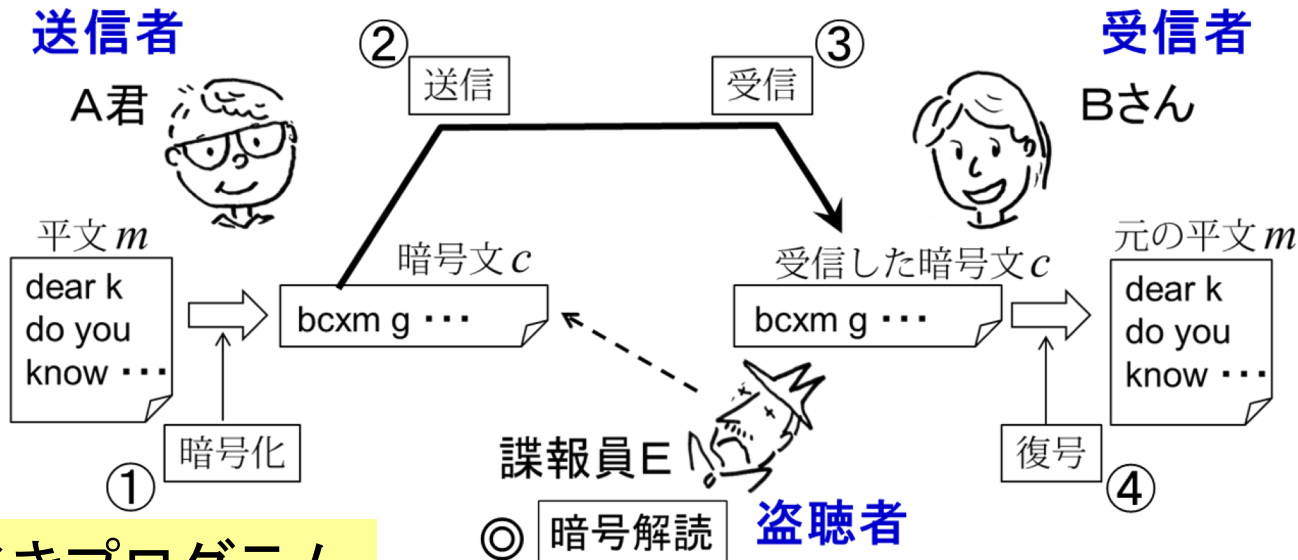
提出方法

- OCWi から提出: 11月7日 レポート課題3
- 提出期限: 11月14日 午前10:40
 - 11月14日 午後9:00までのレポートは, 採点しますが, 大きく減点します.
- 提出物
 - レポート(PDFファイル)
 - 作成したプログラム

CS第1 レポート課題3

課題

暗号解読に挑戦



作成すべきプログラム

1. 暗号化プログラム `ango.rb`
2. 復号プログラム `hukugo.rb`
3. 暗号解読プログラム `kaidoku.rb`
(オプション)
- 4 (a) 自分流の暗号方式の `myango.rb`, `myhukugo.rb` もしくは
(b) チャレンジ暗号を解読するための `mykaidoku.rb`

CS第1 レポート課題3

レポートの内容と採点基準(満点 25) (数字は配点: **加点** 15 まで)

1. 暗号解読プログラムの使い方の説明
 2. 暗号解読プログラムの仕組みの説明(15 + 加点)
工夫した点も書くこと(これは別途**加点項目**となるので重要)
 3. オプション(加点)
 - ・ 自分独自の暗号方式の提案と暗号化, 復号プログラムの説明
 - ・ チャレンジ暗号の解読(そのための補助のプログラムの説明)
- 付録: 暗号化, 復号, 暗号解読のプログラムコード(あれば OK, 10)

採点者は, 解読の考え方や計算法は
知らないと想定して説明すること

発展課題(オプション)について

発展課題として以下もどうぞ.

(a) 自分流の暗号方式の myango.rb, myhukugo.rb

- ・ 自分流の方式の提案
- ・ 暗号化や復号の方法の説明(工夫点など)
- ・ プログラム

(b) チャレンジ暗号を解読するための mykaidoku.rb

- ・ チャレンジ暗号 angobunX.txt の解読文
- ・ どうやって解読したかの説明

注)適切な説明があればプログラムを使わなくてもOK.

また, プログラムを道具として使って解読したら点が高い.

- ・ そのために使ったプログラム mykaidoku.rb の説明